

ID	受理日	署名	報告者	一臓名	生物由来 分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	適正 販賣量	販賣量(㌘)	出典	概要	
318	2007/07/19	70318	富士製薬 工業	ヘパリンナトリウム注射液	ヘパリンナ トリウム	フタの膠粘膜	中国、フラン ジル	有効成分	無	無	無			
319	2007/07/20	70319	ヤンセン ファーマ	ムロモナブ-CD3	ムロモナブ- CD3	マウス腹水	アリカ合衆 国またはカナダ	有効成分	無	無	無			
320	2007/07/20	70320	ヤンセン ファーマ	ムロモナブ-CD3	ウシ胎仔血 清	ラシ血液	アリカ合衆 国またはカナダ	製造工程	無	無	無			
321	2007/07/20	70321	ヤンセン ファーマ	ムロモナブ-CD3	ウマ血清	ラマ血液	アリカ合衆 国またはカナダ	製造工程	無	無	無			
322	2007/07/24	70322	日本ケミカ リサーチ	注射用ミロスマチム	ミロスマチム	ヒト尿	中国、台湾	有効成分	無	無	無			
323	2007/07/24	70323	日本ケミカ リサーチ	ミロスマチム	ヒト血清アル ブミン	日本	添加物	有	無	無	無	ProMED-mail2007/04/23:1325	オーストラリアのVictoriaで、一人のドナーから臓器移植を受けた3例が死亡したが、未知のウイルスが原因であった。このウイルスは「人・性脈絡膜炎ウイルス」と近縁であった。これが、既存のスクリーニング法では検出されなかつた。454 Life Sciencesによって確立された迅速シーケンシング技術とGreene Laboratoryによって開発されたバイオインフォマティクスアルゴリズムによって発見された。	
												第81回 日本感染 症学会総会・学術 講演会(2007年4月 10-11日) W17-2	北海道から九州の6病院において肺疾患を有する6名の患者のかつてまから抗酸菌を分離し、分離菌の集落形態、培養・生化学的分子遺伝学的性状並びにミコール酸のHPLCについて検討した。全ての分離菌は共通の集落形態・培養・生化学的性状を示した。分子遺伝学的にも高い相同意を示した。4つの分離菌株由来のミコール酸HPLC分析の結果、米国CDCのLibrary databaseにばない新種の抗酸菌と考えられた。	
												細菌感染	ヒドロリオーマ ウイルス感染 PLoS Pathogens 2007; 3: 595-604	急性呼吸器感染症に罹った患者からの呼吸分泌物中に存在する新規のボーマウイルスを同定し、WUウイルスと名付けた。WUウイルス遺伝子は522bpで、Polyenaviridaeアミリーの特徴を持つ。系統遺伝学的分析から、このWUウイルスは、既知の全てのボーマウイルスとは異なっていることが明白となった。オーストラリア及び米国の急性呼吸器感染症患者2135例中43例からWUウイルスが検出された。